

# 真実告知に役立つツール (絵本等)開発プロジェクト

島根県立大学人間文化学部保育教育学科  
藤原映久・南口愛花・榊原なつみ・堀尾美友

# 真実告知とは何か？

ねえ、養親や里親は、子どもに「真実告知」っていうのをするらしいんだけど、それってなんなの？

血が繋がって  
いなくても、「本  
当の親子」って  
言えるの？

それはね、「私たちは、血の  
つながりはないけど、本当  
の親子だよ」っていうことを  
子どもに伝えることよ！

もちろん！親子っ  
ていうのは、**親子**  
**という関係性**のことだもの

ん～、  
なるほど！



# 真実告知が必要となる根拠 (国際的・法的)

## 出自を知る権利の保障 (自分の歴史を知る権利の保障)

### 子どもの権利条約 第7条

児童は、……できる限りその父母を  
知りかつその父母によって養育される  
権利を有する。

遺伝的な  
親と解釈さ  
れる

養子が子ども時代に少しづつ取りくむべき多くの事柄の一つ。

# 真実告知を行う意味

- 子どもがアイデンティティを確立する上で必要

自分のルーツに関する関心が特に高まる。

## 思春期（中高生）の発達課題

- 一生を通じて、自分らしく生き続けることができる感覚  
(過去-現在-未来の自分は同一であり、このままの自分でOK)
- 自分らしく生きながら、社会の一員としての役割を担い、社会から受け入れられている感覚 (社会に居場所がある)

- 真実と信頼に基づく親子関係を構築する

最も強い信頼関係は真実に基づく

- 子どもを傷つけるのは、血の繋がりが無いことではない!

最も愛し、信頼していた親が不正直であり、真実を隠し続けていること

# 真実の意味（2つの真実）

① 養親と養子に血の繋がりはなく、「**生みの親**」と「**養親**」は別の人物である。

- これを告げないと、**子どもを欺く**ことになる

- 養子である事実を隠し続けることは極めて困難
  - ✓ 多くの関係者が知っているうえ、日常生活においてルーツに関することが、うやむやにされたり、嘘がつかれたりする。
- 普通養子も特別養子も戸籍を見れば、血縁関係がないことはわかる！

普通養子：「養子」と記載

特別養子：「**民法第817条の2による裁判確定**」と記載

② **養子が大好きであり、最愛の子ども**である。養子を家に迎えることができ、心から嬉しく思っている。

①も欠かせないが、**本当に伝えたいのは②**

# 真実告知の内容・親の態度・適した状況

## • 告知の内容（二つの真実）

### ➤ 養子である事実をそのまま伝える

どこまで詳しく伝えるかは、年齢・発達によって異なる。

例：あなたの生みの親は、あなたの面倒をみることができなかつたけれど、私たちはとても子どもが欲しかったの。だから、私たちがあなたを譲り受けたのよ。

### ➤ 養子が最愛の子どもであること、出会いの喜びを伝える

養子は、養親の養子縁組に対する考え方、感じ方を吸収する。

## • 養親の態度

### ➤ 親自身が養親であることを肯定的に捉える

## • 告知に適した状況

### ➤ 親子関係の良い状況で

# 年齢に応じた留意点1

## 0～3歳、4頃

告知は繰り返し行うため、理解できない乳児からでも可能。養親にとっては、告知の練習(どのように話すか)にもなる。

- 養子であることの理解は難しいかもしれないが、養子であることに肯定的なイメージを抱くことができるように事実を告知
- 子どもが自分の過去と養親を受け入れることが大切であり、そのためには養親の態度が重要!

明るく、リラックス!

## 3、4歳～7歳頃

- 子どもが周囲に言いふらさないために
- 子どもが友達に説明できる準備を!

子どもが養子であることを、いろいろな人に話すかもしれません…

## 8、9歳～思春期前

告知は、10歳ぐらいまでに、遅くとも小学校を卒業するまでに

- 子どもは生みの親を実存する一人の人間として考え始める

養親の「生みの親」に対する考え、態度が、養子に大きな影響を与える



影響



# 年齢に応じた留意点2

## • 思春期

- 子どもの思春期は全ての親が直面する問題であり、基本的には養子縁組とは関係ない!
- 思春期の問題=アイデンティティの確立 (発達課題) に挑む戦いの産物!



個別の存在としてその人らしく生きること

ルーツ(生みの親)を受け入れ、それを自分の人生の一部として認めることが重要!

思春期前の告知が必要!

- 乗り切るには、親子の信頼に基づいた強い絆が必要

養親からの告知がないまま、養子であることを知ると、この絆が大きく揺らぐ

思春期前の告知が必要!

# 繰り返し伝える必要性

意味も分からないのに、小さな時から告知をする必要があるの？

養子の意味が分かるのは、7,8歳ぐらいからだっただけ聞いたけど

そう思っちゃうよね。でも、小さな時のほうが、親も言いやすいんだよ。

もちろん、小さい子は理解に限界があるけど、年齢・発達に合わせて、繰り返し伝えれば、子どもは、養子であることを自分の一部として、自然に受け入れると思わない？



ほお～、確かに！





# 子どもが養子であることを他人に喋る心配



今、〇〇ちゃんに話したこと(告知の内容)は、とても大切なお話なんだ。

大切なお話というのは、それを同じように大切だと思ってくれる人にだけ話すことなんだよ。

それが誰だか分からなかったら、お父さんかお母さんに聞いてね。

吉田友子医師が、発達障がいのある子どもへの告知について語った言葉ですが、養子への告知にも通じる内容です!



生物学的な親

生みの親への態度

- 生みの親を批判しない
- 生みの親を批判された子どもの思考
  - ① 生みの親は悪い人
  - ② 自分も悪い人間であり、生みの親が自分を育てることができなかつたのは、自分のせい!
- 注意を要する説明

➤ 生みの親は、とても貧しくて子どもを育てることができなかつた ⇒ 養親も経済的に苦しくなれば、僕を育てることができなくなるかもしれない・・・

➤ 生みの母には、助けとなる父親がいなかつた  
⇒ 一人親家庭の友達が、実の親子なのはなぜ?

# 研究：真実告知に関するグループインタビュー

対象：5名

- 既に真実告知を行った里親・養親2名と夫婦1組
- これから告知を行う予定の里親1名

時期：令和6年4月 場所：松江赤十字乳児院

目的：これから告知を行う里親・養親や告知後に不安を抱える里親・養親の方の不安軽減のためのツール開発

インタビューの内容

- 告知の時期、告知をした時の子ども様子や告知後の子どもの変化、告知をした時の親の気持ち、告知後の親気持ちや子どもへの態度の変化 など

分析：修正版「グラウンデッド・セオリー・アプローチ（M-GTA）」に準じて分析

里親（養親）であることのオープン化は人それぞれ

何も隠しません

私たち、里（養）親・里（養）子です!

という人もいれば

必要なければ、言いません

「私たち、里（養）親・里（養）子です」とは...

### 告知への動機

- 伝えたいメッセージがある
- 事実を隠すことが辛い

・私たちが親!  
・私たちがから真実を伝えたい  
・あなたを迎えた理由...など

### 告知の状況

望む時期、タイミング、場面 など

告知

### 告知後の親の気持ち

安堵・喜び

やった! 告知ができた!

不安

それで、あの子は何を考えているの?

がある一方で

告知を促進

### 不安対策

- 告知の経験談を聞く
- 子どもが真実を話してよい相手限定

### 不安が告知を妨げる

- 子どもに上手く伝えられるかな?
- 子どもにとって、事実は重荷では?
- 子どもが誰かに言うのでは?

母は、私だけではない

産みの母を受け入れる

産んでくれた人もお母さんだよな

### 告知後の子どもの様子

分かってない感じだな...

という子もいれば

ポーカーフェイスで心が読めない...

という子もいるし、

そんなのイヤだ!

と抵抗する子も!

### 子どもに影響を与える親のアプローチ

あなたが大好き

の気持ちで

家族として一緒に生活

告知の繰り返し

子どもに変化

性格や顔が養親に似てくる など

子どもが真実を受け入れる

血はつながってなくても親子!

自分のルーツを知りたい!

生みの親のこと、小さかったときのこと、乳児院のこと

名前の由来、産まれた時のことなど

子どもからのルーツに関する質問にとまどう親

# 「真実告知に役立つ小冊子」の作成

※グループインタビューの結果から、「これから告知をしようと考えている里親・養親に役立つ内容」を抽出し、1冊の冊子にまとめましたが、現在、研究協力者（グループインタビューを行った里親・養親）に内容をチェックしてもらっている最中であり、現時点では、内容をお見せすることができません。

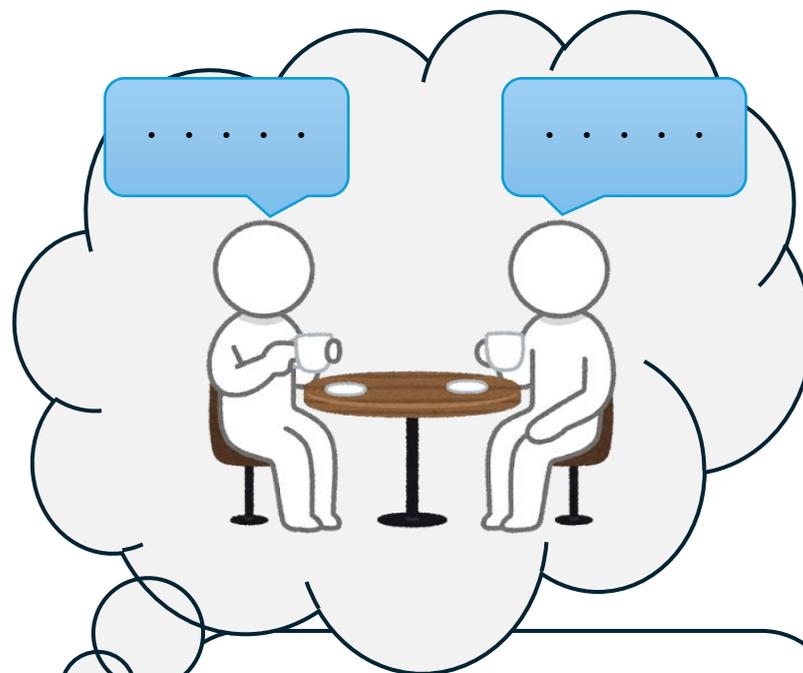
## 真実告知にまつわる17の対話

これから、真実告知をしようと考えている  
里親・養親の皆様へ



島根県立大学人間文化学部保育教育学科

子ども家庭福祉学研究室



グループインタビューの結果から真実告知について、いろいろなことが見えてきました。ここでは、それらの知見を反映させた「告知※済みの方への架空のインタビュー」を展開します。「告知」を通じて親子に何がおきているのかを見ましょう。

※ここから先、「真実告知」のことを単に「告知」と記すことが多いです。



# 文献

1. 公益社団法人家庭養護促進協会(2018) 真実告知事例集-新版 うちあける-
2. BAAF(1987) EXPLAINING ADOPTION TO YOUR ADOPTED CHILD
3. 石原 豊昭, 國部 徹, 飯野 たから(2009) 戸籍のことならこの1冊. 自由国民社
4. 公益社団法人家庭養護促進協会(2023) 真実告知ハンドブック改訂版, 株式会社エピック
5. 公益社団法人家庭養護促進協会大阪事務所, 153のこたえと41のものがたり-真実告知調査報告書と我が家の告知事例集